

明るい未来への一歩

都筑区でも脱炭素化の推進を！

横浜市会議員 市来えみこ

本市は、2050年まで「質問しました。」

ロカーボン横浜を目指し、まずは「2030年、市長に要望したもので、温室効果ガス排出50%削減」の達成にむけ、全力で取り組んでおります。2月29日の予算特別委員会にて、市民局へ、自治会町内会館における「脱炭素化推進事業について」助するという新たな事業

です。自治会町内会への受付が開始されており、

省エネ設備の導入を後押しし、地域の皆様と一緒に地球温暖化対策の解決を図ることがねらいです。地域の町内会館が脱炭素に貢献することで、市民の皆様の身近な環境でも、脱炭素に取り組むきっかけになればと思います。そこで、多くの自治会町内会で活用いただくための工夫について費用面の負担を質問し、「整備完了報告前の、補助金の前払いを可能」とする旨

の答弁を得ました。「前払いの仕組みがある」ということは、より使いやすい制度になると思います。3月1日から、申請



市来えみこ

横浜市泉区生まれ(55歳)
青山学院大卒業/カルフォルニア州立大学
大学院言語学部修了/米国パラーガル
家族:娘、両親、愛犬
☎090-8214-6049
✉ichiki.emiko.yokohama@gmail.com
都筑区中川中央1-22-5 #402

プロフィール【事務所】



▲予算特別委員会の質疑はコチラ

を実感していただければと思います。